

令和 2 年度
事務事業評価シート
(社会教育・スポーツ課)

総合評価ランク

A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている
B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
C	成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多い
D	成果がほとんど上がっておらず、抜本的な見直しが必要

野辺地町教育委員会

目次

1	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	
(1)	のへじ元気講座	39
(2)	ハッチョウトンボ観察会	40
(3)	町文化賞、教育委員会文化賞の表彰	41
(4)	馬門公民館教養講座	42
2	次世代を担う青少年の育成	
(1)	子ども会事業	43
(2)	ふれあい通学合宿	44
(3)	在学青年ボランティア会	45
3	地域を支える人材の育成	
(1)	生涯学習大学	46
4	学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	
(1)	家庭教育推進事業	47
(2)	いのちのお話出前講座	48
5	社会教育推進のための基盤整備	
(1)	社会教育団体の支援	49
(2)	生涯学習カレンダーの発行	50
6	生涯スポーツの普及・振興	
(1)	町スポーツ賞、教育委員会スポーツ賞の表彰	51
(2)	健康ウォーターマラソンスタンプラリーの開催	52
(3)	青森県民スポーツレクリエーション祭参加	53
(4)	学校体育施設の開放促進	54
(5)	地域総合型スポーツクラブの検討	55
(6)	水泳教室開催	56
7	青少年スポーツの振興	
(1)	スポーツ少年団への支援と育成	57
(2)	町営球場開設記念兼ライオンズクラブ旗争奪中学校野球大会の支援	58
(3)	青森県小学生スキー大会の開催	59
8	競技スポーツの推進	
(1)	青森県民駅伝競走大会選手強化支援	60
(2)	町スポーツ協会活動支援	61
(3)	競技スポーツ強化支援事業	62
9	スポーツ情報の充実	
(1)	スポーツ史発行に向けて記録等の情報収集及び保存	63
10	社会体育施設・設備の整備・運営	
(1)	体育施設の総合的な修理修繕と運営	64

事務事業評価シート

施策名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	のへじ元気講座	担当者名	貝塚千佳

事業の目的・内容	参加者の自主的な学習意欲を促進し、相互交流を通して地域活性化を図り町を「元気」にすること、参加者一人ひとりが生きがいを見つけ「元気」な生活を送るための心と体の健康づくりを目的に実施する。			
事業の対象	成人			
事業費	年度	平成 31 年度決算	令和 2 年度決算	令和 3 年度予算
	金額	22 千円	47 千円	50 千円

事業の実績・成果等 (数値)	受講料 500円 受講者27名、延べ受講者71名 ※新型コロナウイルス感染症の拡大により、開講を延期したため講座回数が例年の半分となり、それに合わせて受講料も半分に減額した。 ①「海から来た野辺地の文化」(歴史を語る会 鈴木氏) ②「転倒予防教室」(十和田フィットネススポーツクラブ 加藤氏) ③「郷土料理教室」(松浦食堂 松浦氏) ④「お正月飾り作り」(Atelier muguet 神氏)		
-------------------	---	--	--

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B 優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている		
評価説明及び考察、課題	・参加者がほぼ女性であり、男性も気軽に参加できるよう工夫を凝らす必要がある。 ・今後も受講生からの意見を参考に、講座内容を工夫し、幅広く学習・活動できる場を提供していきたい。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見(参考:平成31年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・参加人数を増やすという課題は、今後、あまり重要ではなくなってくるだろう。1つ1つの講座が有意義で満足できるものか参加者の感想が大事である。 ・平日の時間帯のみでは参加出来る人が限られるので工夫が欲しい。 ・今後も男性の参加が出来る内容を徐々に取り入れて行くのを望んでいます。 ・男性1人だけの参加とこのことなので、男性限定などターゲットを絞って募集してみるのも良いのではないかと。
--

評価委員意見(令和2年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・参加者が興味を持って受講する講座内容については様々と思うので、これからも参加者の意見や要望に沿った事業であって。 ・今後受講生からの意見を参考に活動内容の希望や活動時間帯の希望を知り、充実した講座を期待しています。成人対象となっているので、若い人も参加出来たら良いと思います。平日のほかに1回でも休日にも可能性があれば。 ・様々なジャンルの講座があり、参加する人を飽きさせない工夫が伺える。
--

事務事業評価シート

施策名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	ハッチョウトンボ観察会	担当者名	清水目 唯那

事業の目的・内容	まかど温泉スキー場あったかハウス「まかどの森」前に絶滅が危惧されているハッチョウトンボの生息が確認されたことから、生息域を保護しつつ、その魅力を伝える。平成28年度から、町内小学校3年生を対象に総合的な学習として観察会を実施している。		
事業の対象	町内小学校3年生		
事業費	年度	平成 31 年度決算	令和 2 年度決算
	金額	20 千円	0 千円
			令和 3 年度予算
			20 千円

事業の実績・成果等(数値)	新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から中止とした。
---------------	-----------------------------

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	<ul style="list-style-type: none"> 観察会では新聞社へ取材を依頼し、その結果町外から観察へお越しいただいているため、今後も継続していく必要がある。 ハッチョウトンボの様子をホームページに掲載するなどして一般への情報発信をしていきたい。 		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		B	A	B	B	B	B

評価委員意見(参考:平成31年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ただ観察するのではなく、講師の人を付けて、説明する時間を設けているのはとても良いことだと思う。 このような観察会があることを初めて知りました。もっと紹介してもいいのでは。 絶滅危惧種でとても貴重なトンボなので、保護しながらマスコミなどに宣伝して行くのも良いと思います。 町民でも知らない人が多いので、子供だけでなく、対象を広げてみてはどうか。また、町のパンフレットに載せてもよいのでは。
--

評価委員意見(令和2年度)

<ul style="list-style-type: none"> 「野辺地町のハッチョウトンボ」が有名になることで、保護という面が難しくなることも考えられるので、慎重に対応を考えてほしい。 絶滅危惧種という特別な存在に気付き、直接観察できるのは、小学生の活動として非常に有効で評価できる。 ハッチョウトンボを保護するボランティアグループ等(ハッチョウトンボを守る会等)があれば、見守りしながらの活動内容や観察記録を発表したりできたら良いなと思いました。 すごく良い事業であるので、ホームページでの紹介等、積極的に行ってほしいが、ハッチョウトンボが絶滅危惧種ということを頭に入れ、守りながら伝えていくという方法をとってほしい。
--

事務事業評価シート

施策名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	町文化賞、教育委員会文化賞の表彰	担当者名	石黒 努

事業の目的・内容	文化活動において優れた業績をあげ、町の文化振興に寄与した方を表彰する。			
事業の対象	町民一般			
事業費	年度	平成 31 年度決算	令和 2 年度決算	令和 3 年度予算
	金額	63 千円	41 千円	150 千円

事業の実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 2 月 3 日 小中学校、関係団体に推薦依頼 ・ 1 月 2 9 日 表彰審査会、受賞通知（表彰者） ・ 2 月 2 5 日 授与式 1 6 時～ 中央公民館ホール
	<ul style="list-style-type: none"> ○町文化賞 ①文化奨励賞（個人） 5 名 ○教育委員会文化賞 ①文化優秀賞（個人） 5 2 名 （団体） 1 団体

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	A 優れた取組みが多く、十分成果が上がっている		
評価説明及び考察、課題	<ul style="list-style-type: none"> ・受賞対象となる個人・団体部門における申請書の提出を受けるが、その作品発表の時期により申請提出期限日を経過することがある。(今後とも柔軟な対応が必要。) 		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	A	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		A	A	A	A	A	A

評価委員意見(参考:平成31年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・表彰するのは、次への励みになるので、今後も続けてほしい。 ・今後も継続してほしい。 ・モチベーションをあげるためにも、ぜひ継続してほしい。
--

評価委員意見(令和2年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・受賞基準の見直しを怠ることなく、選考基準に則って進めてほしい。 ・日頃の努力が報われて評価され表彰されるのは、本人のみだけでなく関わりがある人みんなが励みになり、明日からのさらなる活動につながると思う。 ・今後も継続を希望します。 ・頑張れば成果があるという目標になるので、これからもぜひ継続してほしい。
--

事務事業評価シート

施策名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	馬門公民館教養講座	担当者名	貝塚千佳

事業の目的・内容	趣味と教養を高めるとともに、仲間づくりのため開催する。 開講時期 6月～10月 ※R2年度 7月～11月			
	事業の対象 成人			
事業費	年度	平成31年度決算	令和2年度決算	令和3年度予算
	金額	45千円	45千円	45千円

事業の実績・成果等 (数値)	・講座内容(人数) ダンス(7人)、着付け(9人)、手芸(7名) ・受講料 1講座1,500円 ・講師謝金 1人15,000円		
	※新型コロナウイルス感染症の拡大のため、開講式が例年より遅れたほか各講座の発表の場である馬門公民館文化祭が中止となった。		

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B 優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている		
評価説明及び考察、課題	・参加者の意欲は高く、講座期間外にも自主的に活動が行われている。 ・学びの成果を発表する機会を数多く設けられるよう努めていく必要がある。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見(参考:平成31年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・受講料をこれ以上、上げないよう、予算をしっかりと確保していただきたい。 ・参加者が意欲を持って参加している事が良いと思う。 ・公民館で発表の場があるのは結果が見えて良い。昨年からも課題である後継者(指導者)育成に更に努めてほしい。
--

評価委員意見(令和2年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティの場として機能している。 ・コロナ禍で活動がなかなかできなくて大変な1年だったと思います。意欲を持って参加されている方が多いので、発表の場がなくて本当に残念です。

事務事業評価シート

施策名	次世代を担う青少年の育成	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	子ども会事業	担当者名	清水目 唯那

事業の目的・内容	子どもたちの健やかな成長と青少年の育成を目的として実施。			
	・子ども会の加入状況 幼児1名、小学生58名、中学生11名、高校生2名 計72名			
事業の対象	子ども会 会員			
事業費	年度	平成 31 年度決算	令和 2 年度決算	令和 3 年度予算
	金額	227 千円	50 千円	210 千円

事業の実績・成果等(数値)	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から活動停止とした。
---------------	-------------------------------

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	少子化により加入子ども会数が減少しているとともに、子ども達の体験活動の機会が減少していることから、地域における子ども会活動の役割が一層必要とされているため、子ども会のイベントの運営方法や今後の子ども会の在り方について役員会などで協議する必要がある。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見(参考:平成31年度の評価意見)

・柴崎地区レクリエーション施設の活用は大変良いことと思う。子ども会への入会が前提の行事であるなら、春先の広報活動がより重要と思う。

・子ども会に協力している方々の努力が伺えます。今後も子供たちの心の成長のために続けて行ってほしいです。

・子ども会内部では活発に活動しているが、町民にその活動が見えてない現実を踏まえ、町の広報、HPでも積極的にアピール宣伝してはどうか。

評価委員意見(令和2年度)

・コロナ禍においては幼・小・中・高が集まることは無理なので、小学生対象とか中学生対象とかコンパクトなイベントを考えることも必要なのではないかな。

・子ども会に関わっている人達が、子どもを第一に忙しい中頑張っていて、子どもたちも思い出となる活動ができている。

・コロナ禍で子ども会の事業を進めるのは少子化も重なり、協力して下さる方々の苦勞が分かります。今後も子どもたちの成長を見守りながら今後も工夫しつつ、活動を継続してほしいと思います。

・今後、ふれあい通学合宿を子ども会事業にしてはどうか。

・子ども会の活動がなかなか町民に見えていないのかもしれない。地味ではあるが確実に活動しているので、その様子をなんとか町民の目に触れさせてあげたい。

事務事業評価シート

施策名	次世代を担う青少年の育成	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	ふれあい通学合宿	担当者名	清水目 唯那

事業の目的・内容	2泊3日で宿泊して通学をし、助け合って活動することで、身の回りのことなどの衣・食・住を自分でできるようにし、自立心の養成や団体生活を通しての交流を図ることを目的に実施する。		
事業の対象	小学生、中学生		
事業費	年度	平成 31 年度決算	令和 2 年度決算
	金額	129 千円	0 千円

事業の実績・成果等(数値)	新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から中止とした。
---------------	-----------------------------

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	C 成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多い		
	評価説明及び考察、課題		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	C	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		C	D	C	—	—	A

評価委員意見(参考:平成31年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・9月実施であったが、宿泊するのであれば、季節は夏の方が、健康管理においても指導者にとっては運営しやすいのではないだろうか。 ・男女問わずたくさん参加出来るようにもう少し工夫が必要。 ・社会に出て、自立のための練習でもあるので続けて行ってほしいです。 ・学校、学年が違う子供たちが共同生活することにより、普段体験できないことをできる貴重な時間だと思うので、中身は変えながらもよいので継続していただきたい。

評価委員意見(令和2年度)

--

事務事業評価シート

施策名	次世代を担う青少年の育成	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	在学青年ボランティア会	担当者名	貝塚千佳

事業の目的・内容	高校生（野辺地高校・野辺地西高校）を対象としてボランティア意識を醸成することを目的として活動を実施する。		
事業の対象	高校生		
事業費	年度	平成 31 年度決算	令和 2 年度決算
	金額	25 千円	0 千円
			令和 3 年度予算 15 千円

事業の実績・成果等（数値）	※新型コロナウイルス感染症の拡大のため活動停止		
---------------	-------------------------	--	--

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・高校生の意見を取り入れ、高校生が活躍できる場や内容を検討し、事業を展開していきたい。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見(参考:平成31年度の評価意見)

・活動内容をもっと身近で理解してもらえるように、発信してもいいと思う。

・ボランティアを通して、ますます交流を深めて行く事を希望します。

・これからの野辺地町を背負う宝としてぜひ活動に期待したい。高校生からアイデアをだしてもらい、高校生だけで運営する企画も考えても良いのでは。

評価委員意見(令和2年度)

・事業の目的は大変よいものである。高校生のアイデアを取り入れて続けてほしい。

・この事業については、大事な活動の1つと思います。この活動も新聞社へ取材を依頼し、活躍していることを広めてほしいです。

・コロナ禍で活動ができなくて残念でした。今後もコロナ禍での活動ができない場合は、ボランティアの在り方などを学ぶ場があっても良いと思います。ボランティアに対する知識も増し、意識が高まると思います。

事務事業評価シート

施策名	地域を支える人材の育成	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	生涯学習大学	担当者名	清水目 唯那

事業の目的・内容	体系的な高度な学習内容の講座を開設し、町民の生涯学習及び社会参加活動による生きがいの創造を推進するとともに、学生が地域活動のリーダーとして活躍することを目指し実施した。			
	平成5年度事業開始し、28年目となる。			
事業の対象	成人（年間登録制）			
事業費	年度	平成31年度決算	令和2年度決算	令和3年度予算
	金額	75千円	71千円	95千円

事業の実績・成果等（数値）	令和2年9月～12月 18:00～19:30 会場：中央公民館 ホール 受講料 2,000円 受講者数 37名 延べ 142名		
	①「コーヒーの歴史等の裏話、コーヒー抽出の理論」カフェ・デ・ジターヌ 今井 徹氏 ②「スポーツの力で青森の可能性を創造する」(株)Akcompany 代表取締役 青森山田高校新体操部 監督 荒川 栄氏 ③「青森県の気象特性と防災気象情報の利用法」青森地方気象台 気象情報官 白川 栄一氏 ④「墓石が語る江戸時代 大名・庶民の墓事情」弘前大学 人文社会科学部 関根 達人氏 中止 ⑤「機能性食品の利点と課題、県特産農産物を利用した機能性食品研究の可能性」北里大学 動物資源科学科 栄養生理学 講師 落合 優氏 ⑥「ちょよっとの工夫で名前がキレイに書ける！～人生で一番多く書く文字、名前の書き方のコツをお伝えします～」書道家 岡部 あゆみ氏		

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
自己評価	A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・新規参加者の増加（6名）や生涯学習の継続がされている。 ・幅広い世代（男性/若年層等）へ学習の場を提供するため、講師選定を工夫していきたい。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	A	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		A	A	A	A	A	A

評価委員意見(参考:平成31年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・新規参加者がいたので、これからも広報・周知に努めていただきたい。 ・何歳になっても、学ぶ事への意欲があるのは、良いと思います。

評価委員意見(令和2年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・新規参加者がいるので、全ての人に学ぶ機会が開かれている事業は継続する価値がある。 ・町民の学習の場として、目的を十分達成していると思う。講座内容については、実用性があるものも良いと思う。例えばスマホの使い方等。 ・毎年工夫して講座内容が豊富です。新規参加者も増加し、広い公民館ホールでの学習もソーシャルディスタンスが守られ安心して学ぶ場を作ってくださいるのは良いと思います。今後も継続してほしいです。

事務事業評価シート

施策名	学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	家庭教育推進事業	担当者名	貝塚千佳

事業の目的・内容	多くの保護者が集まる保護者会や、参観日等の機会を活用して、幼稚園、保育園、小中学校の要望に応じて家庭教育支援のための学習会を提供する。			
	参加者数 約98名（園児・児童含む）			
事業の対象	幼児・児童・生徒とその保護者（町内保育所、幼稚園、小・中学校）			
事業費	年度	平成 31 年度決算	令和 2 年度決算	令和 3 年度予算
	金額	40 千円	20 千円	74 千円

事業の実績・成果等（数値）	①7月9日（木）馬門小学校「～運動と食事で丈夫な体をつくろう～」十和田フィットネススポーツクラブ 加藤智子氏
	②11月13日（金）わかば保育園「クリスマスの小物をつくろう！！」佐伯知美氏

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・家庭教育を学ぶ機会を絶やさないように、幼稚園、保育園、小中学校と連携し、継続していく必要がある。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		B	B	B	A	B	B

評価委員意見(参考:平成31年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・野小では参観日で行われていたが、この内容だから参加しないと話す親もいる。内容の大切さをもっと考えるべきだと思う。 ・家庭の中で子どもは自分を大切にされて、安心を体験し、保護者もこの事業を通して元気をもらっていると思います。 ・コツコツと長く続けることで、必ずいつか成果につながると思うので、息の長い事業にしてほしい。

評価委員意見(令和2年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・これからも継続して実施していく必要がある大事な事業だと思う。 ・家庭教育はとても大切です。何よりも「気付き」を与えてくれます。まず親が心満たされ、安心して子どもを育てる勇気を与えるチャンスの一つだと思います。工夫しつつ今後も継続を希望します。

事務事業評価シート

施策名	学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	いのちのお話出前講座	担当者名	貝塚 千佳

事業の目的・内容	町内3小学校合同で4学年とその保護者を対象に、男女の体の違いや妊娠・出産の知識を正しく伝えることで性と心の教育及び親子の絆を深めてもらうための講座を実施。 ※健康づくり課を通して県より補助を受けている（平成28年度～）		
事業の対象	町内4学年児童とその保護者		
事業費	年度	平成31年度決算	令和2年度決算
	金額	78千円	0千円
			令和3年度予算 122千円

事業の実績・成果等（数値）	※新型コロナウイルス感染症の拡大のため活動停止		
---------------	-------------------------	--	--

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
自己評価	A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・保健の授業だけではなく、外部の講師からの詳しい説明や実際に胎児の心音を聞くほか、保護者から児童への手紙を通して、命に対する理解を深め、出産時やいのちの大切さを振り返る良い機会となっている。		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	A	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		A	A	A	A	A	A

評価委員意見(参考:平成31年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続してほしい。 ・今後も継続してほしい。 ・4年生に一度だけでなく、何度か行ってみたいかどうか。
--

評価委員意見(令和2年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度は中止となったが、いのちの大切さを実感できるよい講座なので、続けてほしい。 ・親にも子どもにも、命について真剣に向き合う良い機会ができています。

事務事業評価シート

施策名	社会教育推進のための基盤整備	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	社会教育団体の支援	担当者名	貝塚 千佳

事業の目的・内容	社会教育における青少年健全育成及び文化活動等を推進するため、団体が行なう事業について、補助する。また、団体事業を支援する。
----------	---

事業の対象	社会教育団体			
事業費	年度	平成 31 年度決算	令和 2 年度決算	令和 3 年度予算
	金額	429 千円	429 千円	429 千円

事業の実績・成果等 (数値)	団体補助金	
	①子ども会育成連絡協議会	100,000円
	②文化振興協議会	134,000円
	③連合PTA	120,000円
	④在学青年ボランティア会	15,000円
	⑤文化少年団	60,000円

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている		
	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない	

自己評価	A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている
評価説明及び考察、課題	<ul style="list-style-type: none"> ・各団体活動者の無理のない世代交代が必要と思われる。 ・各団体の活動を維持、発展させるために現状の補助は今後も必要である。 	
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了	

事務評価委員の評価

総合評価	A	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		A	A	A	A	A	A

評価委員意見(参考:平成31年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続してほしい。 ・毎年の補助のおかげで各活動がスムーズに行えているのだと思うので、これからもお願いしたい。

評価委員意見(令和2年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・十分良い事業だと思う。 ・コロナ禍での活動が難しい1年でしたが、今後も活動を続けてほしいです。 ・各団体にしたら貴重な補助だと思うので、更なる継続を希望する。
--

事務事業評価シート

施策名	社会教育推進のための基盤整備	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	生涯学習カレンダーの発行	担当者名	清水目 唯那

事業の目的・内容	学校行事やスポーツ団体が主催する行事、町が主催する行事等を掲載し、町民への情報提供を行う。			
	町民			
事業の対象	年度	平成 31 年度決算	令和 2 年度決算	令和 3 年度予算
	金額	0 千円	151 千円	3 千円

事業の実績・成果等(数値)	平成30年度まで作成していた2つのカレンダー（コミュニティカレンダー、スポーツカレンダー）の内容を1つにまとめたカレンダーを作成。			
	5月 発行 ・町内公共施設へ設置（各10部） （役場・中央公民館・町立体育館・屋内温水プール・勤労青少年ホーム・馬門公民館） ・町HPへ掲載			

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B 優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている		
評価説明及び考察、課題	・1つのカレンダーを見ることで町の行事等がより確認しやすくなった。掲載する内容に留意しながら今後も町民への情報提供を行っていきたい。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見(参考:平成31年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・2つのカレンダーを1つにまとめたことにより、より確認しやすくなった。 ・たくさんの方が見ているとは思えない。 ・今後も継続してほしい。 ・町の行事やイベントが一目で把握することができ大変良い。担当の方の努力が伺える。
--

評価委員意見(令和2年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・発行部数が少ないためか、今ひとつ見かけることが少ない。もう少し、町民及び児童生徒が見られるように、部数を増やすことはできないものか。 ・確認しやすいだけでなく、内容についても分かりやすいを両立して、継続してもらいたい。 ・町ホームページへ掲載しているほかに、希望者にコピーしてくれたらと思う。 ・できれば町民にも配布してほしい。
--

事務事業評価シート

施策名	生涯スポーツの普及・振興	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	町スポーツ賞、教育委員会スポーツ賞の表彰	担当者名	石黒 努

事業の目的・内容	スポーツ競技大会において優れた成績をおさめた者を表彰し、野辺地町のスポーツの普及、振興を促進することを目的とする。		
事業の対象	野辺地町表彰規則による（町民他）		
事業費	年度	平成 31 年度決算	令和 2 年度決算
	金額	386 千円	382 千円
			令和 3 年度予算 428 千円

事業の実績・成果等（数値）	令和3年2月25日（木） 16時～ 中央公民館ホール 県大会以上の大会で優秀な成績をおさめた者、及び町のスポーツ振興に寄与した者を野辺地町スポーツ賞として表彰した。また、郡大会以上の大会で優秀な成績をおさめた者を野辺地町教育委員会スポーツ賞として表彰。 町：スポーツ功労賞 1名 スポーツ賞（個人）5名（団体）1団体 スポーツ優秀選手賞（個人）44名（団体）7団体 委員会：生涯スポーツ優秀賞（個人）1名 スポーツ優良賞（個人）1名 スポーツ奨励賞（個人）9名 スポーツ賞（個人）11名（団体）2団体
---------------	--

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
自己評価	A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・平成25年度に表彰規程の見直しを行った結果、選考基準が受賞の明確化につながってスムーズに審査できる。 ・受賞者は増加傾向にあるので、受賞する選手・団体の励みや競技力の向上につなげていきたい。		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	A	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		A	A	A	A	A	A

評価委員意見(参考:平成31年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・表彰は、次への励みにもなる。コロナ対策をしっかりとやりながら、続けていってほしい。 ・今後も関わっている方々の励みになると思います。 ・表彰してもらうことでやる気アップにつながるの、ぜひ継続していただきたい。

評価委員意見(令和2年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・日頃の努力が報われて評価され表彰されるのは、本人のみだけでなく関わりがある人みんなが励みになり、明日からのさらなる活動につながると思う。 ・努力が報われる事業なので、更なる継続を望む。
--

事務事業評価シート

施策名	生涯スポーツの普及・振興	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	健康ウォーターマラソンスタンプラリーの開催	担当者名	石田 晃

事業の目的・内容	健康増進及び運動不足を解消し、町民の健康維持の一助となることを目的とする。野辺地町から仙台市までの距離（400キロ）を完歩することを目標にし、自分のペースでプールの中を歩く。配布しているスタンプカードに当日歩いた距離を記入し、スタンプを押して記録する。実施期間終了後に最終結果を掲載した完水歩証を配布し、上位5位に施設無料券を贈呈する。なお、参加者は施設使用料が410円から210円になる。		
事業の対象	20歳以上の町民		
事業費	年度	平成 31 年度決算	令和 2 年度決算
	金額	22 千円	22 千円

事業の実績・成果等（数値）	期 間：令和2年7月15日（水）～令和3年3月8日（日） 場 所：野辺地町屋内温水プール「サンビレッジのへじ」 参加者数：86名
---------------	--

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
自己評価	A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・30代から60代まで幅広い世代がまんべんなく参加している。 ・50回以上参加し運動を習慣化している方がいる一方で、様々な事情があると思われるが、数回の参加で終わっている方も少なくないことから、多くの方が継続的にウォーターマラソンに参加できる仕組みが必要。 ・新型コロナウイルス感染症の影響で参加者が例年の3分の2程度にとどまった。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	A	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		A	A	A	A	B	A

評価委員意見（参考：平成31年度の評価意見）

<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度は124名もの参加者がいた。健康ブームがしばらく続きそうなので、水泳は取りかかりやすい入口だと思う。 ・年間パスポートのような形になると嬉しい。自分で距離を計算するのがやや面倒。 ・更なる工夫があればプールの利用者が増加すると思います。
--

評価委員意見（令和2年度）

<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進にプールの活用は最適である。参加者数もまずまずで、幅広い年齢層の参加なので、今後も継続してほしい。 ・青森県は短命県であるので、町としての取組は、町民の健康づくりに有効である。 ・コロナ禍でも継続していてすごいと思います。健康に気遣う意識がとても高い活動だと思っています。今後も継続を希望します。 ・町にはプールも運動公園もあり、健康づくりにはもってこいだと思うが、せっかくの良い企画がなかなか町民に浸透しないのはどこかに問題があるのだと思うので、毎年同じではなく工夫をして更なる人数の確保を望む。

事務事業評価シート

施策名	生涯スポーツの普及・振興	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	青森県民スポーツレクリエーション祭参加	担当者名	石田 晃

事業の目的・内容	広く県民にスポーツ・レクリエーション活動の場を提供し、県民一人ひとりの活動への参加意欲を喚起するとともに、県民の生涯を通したスポーツ・レクリエーション活動の実践を図り、健康で活力ある生活に資することを目的としている。		
事業の対象	野辺地町の各種スポーツ、レクリエーション団体が参加		
事業費	年度	平成 31 年度決算	令和 2 年度決算
	金額	22 千円	22 千円
			令和 3 年度予算
			36 千円

事業の実績・成果等(数値)	第13回青森県スポーツ・レクリエーション祭への参加 令和2年8月～11月に26種目を分散開催 参加競技(2団体23名参加) ①グラウンド・ゴルフ競技 9名 ②レクリエーションダンス競技 14名
---------------	--

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯スポーツについては、各団体において活動に積極的に参加しており非常に良い方向に進んでいると思われる。 ・この事業目的により、参加者は、楽しんで参加している。 ・参加団体は前年度と比較して3団体、参加人数は24名減少した。 		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見(参考:平成31年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・もっと紹介しては。 ・参加者の意欲があるのは、良い事だと思います。

評価委員意見(令和2年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍においても、苦勞して実施していることが伺える。 ・短命県である青森県には、大事な事業の1つと思う。参加人数が減少している様なので、広報活動で増やしてもらいたい。 ・全国どこの地方でも少子高齢化が進む中、生涯スポーツの普及に対してどんどん活動を進めている地域の現在を知りたいです。もっともっと町民に知ってもらうチャンスがあればと思います。祭への参加の増加を望みます。 ・コロナのため参加人数が減少したのはしょうがないが、もう少しこの事業を町民に知ってもらう広報を行った方がよいのではないかと。

事務事業評価シート

施策名	生涯スポーツの普及・振興	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	学校体育施設の開放促進	担当者名	野坂 鳳真

事業の目的・内容	スポーツ活動の普及・振興を目的として町内小・中学校の体育館、校庭を児童・生徒が使用していない時間に開放する。			
	年間で使用する団体へは一年毎に申請書を提出してもらうこととしている。			
事業の対象	町民			
事業費	年度	平成 31 年度決算	令和 2 年度決算	令和 3 年度予算
	金額	0 千円	0 千円	0 千円

事業の実績・成果等(数値)	令和2年度 年間利用 利用団体 17 団体		
	利用回数		
	若葉小学校	242回	
	野辺地小学校	456回	

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)	<input type="checkbox"/> 達成できている		
	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない	
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	<ul style="list-style-type: none"> 多くの団体が体育館を利用し、活動が行われている。 利用マナーについては改善されてきていると感じているが今後も注意を促していきたい。 各団体が持っている鍵についても厳重に保管、管理するように注意を促していきたい。 		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		A	A	B	B	B	B

評価委員意見(参考:平成31年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> 各種スポーツ団体にとっては、体育館の開放がなければ、活動できないので、できる限りの支援はしていきたい。 19団体の利用が更に充実してほしい。 利用側も適切に使用してくれているようなので、これからもお願いしたい。

評価委員意見(令和2年度)

<ul style="list-style-type: none"> 野小の体育館を使用している団体が、卒業式近くに大掃除を行ってくれた。非常に有難かった。 健全で有効活用されている様なので、今後も継続してほしいと思います。 継続を希望します。 これからも継続してお願いします。

事務事業評価シート

施策名	生涯スポーツの普及・振興	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	地域総合型スポーツクラブの検討	担当者名	石田 晃

事業の目的・内容	当町の各スポーツ団体との連携を強化し、地域住民にも理解を求め、それぞれが有する課題等の共有、解決を図りながら、町のスポーツの方向性を検討する。		
事業の対象	町民全般		
事業費	年度	平成 31 年度決算	令和 2 年度決算
	金額	0 千円	0 千円
		令和 3 年度予算	0 千円

事業の実績・成果等(数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年度一年度末に地域総合型スポーツクラブに関する研修会を開催。 ・平成 29 年度一新たな試みとして、高齢者のスポーツに関するニーズを調査するため「カスタムメイド健康づくり事業」(県事業)を活用、11 月から 2 月に全 4 回の健康体操講座を開催。 ・平成 30 年度一南部町、田子町の実施状況を視察研修。それぞれの運用方法を確認。 ・平成 31 年度以降一設立に向けての調査・検討
---------------	---

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できてない

自己評価	C	成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多い
評価説明及び考察、課題	<ul style="list-style-type: none"> ・成果が上がっているとは言えない状況であります。 ・設立に向けて引き続き調査、検討を継続していくこととする。 	
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了	

事務評価委員の評価

総合評価	C	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		C	D	C	C	C	C

評価委員意見(参考:平成31年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・本当に必要か検討してほしい。 ・今後の調査・検討に期待します。 ・いつまで検討するのか。野辺地町のスポーツ環境に適さない事業であれば、無理して設立しなくてもよいと思う。 ・視察研修の報告が見えない。

評価委員意見(令和2年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・総合ではなく、見方を変えて高齢者に特化するなど、見直して検討してはいいかがでしょうか。 ・検討が必要。明確な目的がはっきりすれば進む道しるべを見ながら進めると思います。
--

事務事業評価シート

施策名	生涯スポーツの普及・振興	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	水泳教室開催	担当者名	石田 晃

事業の目的・内容	幼児・児童を対象に、安全かつ楽しく水に慣れること及び泳力技術向上を目的に全8回にわたる水泳教室を開催。 講師はウィング青森より2名が派遣されている。 参加料 幼児1, 500円 児童1, 500円 ※新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、児童の入館料600円を無料とした 募集定員人数 幼児 16名 児童 26名			
	事業の対象 幼児・児童			
事業費	年度	平成31年度決算	令和2年度決算	令和3年度予算
	金額	413千円	260千円	416千円

事業の実績・成果等 (数値)	令和2年度実績 (毎週土曜日実施) 実施期間 9/5～10/24		
	申込人数 幼児 16名 児童 26名		

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・令和元年度は講師を2名体制から3名体制へ変更するなど、これまで以上に泳力向上を図れる内容に変更した結果、泳力の高いグループは最終的にバタフライを習得するほど泳力が向上し、内容変更の成果が見られた。 しかし、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響等により令和元年度の実施方法を継続することができなかった。 今後の運営について検討が必要。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	A	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		A	A	B	A	B	B

評価委員意見(参考:平成31年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・水泳人口は意外と多い。健康面にも非常に適したスポーツであるので、感染症対策をしっかりとりながら、継続してほしい。 ・フルタイムで働く母親には参加しづらい時間帯。土・日にも実施してほしい。 ・今後も継続してほしいです。

評価委員意見(令和2年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・どのようにして参加者を選んでいるのかは不明だが、毎年募集人数が埋まるほど希望者が多いということ。講師も充実している。 ・見違える程の泳力向上もあり、今後も期待します。 ・継続を希望します。 ・何度かプールで指導の様子を見たが、子どもたちが本当に楽しんでプールで泳いでいたので、これから先も継続してほしいです。
--

事務事業評価シート

施策名	青少年スポーツの振興	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	スポーツ少年団への支援と育成	担当者名	貝塚千佳

事業の目的・内容	子どもがスポーツ活動を行いやすい環境をつくり、スポーツを通して団体行動や仲間づくりに励む場を提供する。			
	令和2年度登録状況 団数 10団 登録者数 176名 指導者数 40名 ※平成29年度より団員の登録が3歳から可能となった。			
事業の対象	幼児～高校生、指導者			
事業費	年度	平成31年度決算	令和2年度決算	令和3年度予算
	金額	600千円	600千円	372千円

事業の実績・成果等(数値)	町スポーツ少年団の事務局として、団員の登録申請や各スポーツ少年団大会申込を行う。		
	また、各単位団に大会参加料や活動費に充ててもらったため、補助金を交付する。 ・団体割 …町スポ少へ登録している団体へ助成 ・団員割 … ” 人数によって助成 ・認定員講習会参加費…資格取得のための講習会に参加した方への助成		

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B 優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている		
評価説明及び考察、課題	・平成30年度から令和2年度まで町民応援事業として各単位団への補助金額が増額となった。 ・少子化の影響等により単位団によっては登録団員が減少し、活動が難しくなっている状況にある。		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		B	A	B	B	B	B

評価委員意見(参考:平成31年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・体育施設の開放と並行して、各スポーツに適した支援や育成を行ってほしい。 ・活力ある青少年が更に増加してほしいです。 ・子供が少なくなり、団体の存続もギリギリの中でも指導者は情熱をもって指導してくれているようで、頭が下がる。感謝しかない。

評価委員意見(令和2年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ少年団への支援は、青少年健全育成に直結している。 ・子どもがスポーツと向き合い、仲間と向き合い、指導者へ敬意を払い、心身共に育まれると思っています。 ・町民に活動が見られる場があれば、もっと知る人が増加すると思います(紙媒体でも何か工夫がほしい)。 ・ありがたい事業です。頑張る子どもたちを資金面で支えてもらい、各少年団も頑張りがいがあると思います。

事務事業評価シート

施策名	青少年スポーツの振興	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	町営球場開設記念兼「バスマ」旗争奪中学校野球大会の支援	担当者名	石黒 努

事業の目的・内容	野辺地中学校をはじめ、近隣町村の中学校を招待し大会を開催する。野球競技を通じて、各校の交流を図るとともに、チームの団結力及び競技力向上を目指す。		
事業の対象	中学生		
事業費	年度	平成 31 年度決算	令和 2 年度決算
	金額	17 千円	0 千円
			令和 3 年度予算 17 千円

事業の実績・成果等(数値)	日 時：令和2年4月24日(土) ※コロナにより中止 場 所：野辺地町営球場
---------------	---

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・コロナにより中止となったが、参加希望校が7校あり、5チームの参加予定であった。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見(参考:平成31年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・各中学校の野球部員数も年ごとに減少し、チーム数確保に苦勞している。やはり限界があるので、一定チーム数を割ったら、事業は廃止しても仕方がないと思う。 ・今後も継続してほしいです。
--

評価委員意見(令和2年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・参加希望が7校あるので、継続した方がよいと思うが、今後減るのであれば、どこかで廃止せざるを得ないと思う。 ・部活動の活性化や意義という点で活躍できる場が必要と思う。 ・コロナ禍での中止。収まったらまた活動が活発になると良いです。 ・参加希望するチームがあるのであれば継続してほしい。練習の成果を発揮できる場所を減らしてほしいです。

事務事業評価シート

施策名	青少年スポーツの振興	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	青森県小学生スキー大会の開催	担当者名	野坂 鳳真

事業の目的・内容	スキーを通じて児童の健全育成及びスキー技術や資質の向上を目標とし、スキーの町、野辺地町を全県的に広報しながら、実行委員会を中心に町をあげて応援、実施するものである。		
事業の対象	県内小学生3～6年		
事業費	年度	平成31年度決算	令和2年度決算
	金額	1,277 千円	1,380 千円
			令和3年度予算
			1,400 千円

事業の実績・成果等(数値)	期 日：令和3年2月6日(土)、7日(日)
	場 所：国設野辺地まかど温泉スキー場 競技種目：距離競技、大回転競技、リレー競技
	参加校 28校 参加人数 99名
	12/2 第1回実行委員会
	1/25 第2回実行委員会
	3/18 第3回実行委員会

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度より距離競技3年生の部を設置し、参加者の減少が停滞しつつあったが、近年は15名前後の減少幅で推移している ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けリレー競技と距離競技個人を1日にまとめて実施した。運営する側としては厳しい部分もあるが、予算の節約につながっている部分もあると思われるので、選手やコーチの意見も参考に今後の運営を行っていきたい。 		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	A	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		A	A	A	B	A	A

評価委員意見(参考:平成31年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・授業での時間が少なく、大会レベルではない児童もいたりする。 ・野辺地町の貴重な活動だと思えます。 ・状況に合わせ、形を変えながらも良いので、継続して行ってほしい。スキー競技が年々減少している中で、スキー発祥の地としての意地をみせてほしい。
--

評価委員意見(令和2年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・野辺地町の子どもだけでなく、他市町村の子どもたちも期待しているので、無くせない事業だと思う。 ・野辺地町のスポーツとして、青森県内でもしっかりと認識されている。大事な事業だと思う。 ・スキー発祥の地としての誇りをもってぜひ継続してほしいです。支えてくれる方々があっての大会だと思うので、そこはなんとか町に確保をお願いしたい。

事務事業評価シート

施策名	競技スポーツの推進	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	青森県民駅伝競走大会選手強化支援	担当者名	石黒 努

事業の目的・内容	県主催の市町村対抗駅伝競走大会である。 各学校の陸上部、スキー部顧問、アスリートクラブ等で実行委員会を組織し、参加対象者の小学生、中学生、高校生、一般選手を育成して、町選手団として大会に臨む。		
事業の対象	小学生・中学生・高校生・一般		
事業費	年度	平成 31 年度決算	令和 2 年度決算
	金額	741 千円	2 千円
			令和 3 年度予算 920 千円

事業の実績・成果等(数値)	期日：令和2年9月6日(日)青森市 ※コロナにより中止 結果：総合の部 一位 町の部 一位 第1回実行委員会 6/16 選手選考会 中止 青森県教育委員会 中止決定通知6/26
---------------	--

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・選手候補者の募集や選手選考等において早めの行動により円滑に行えた。 ・補欠選手、監督推薦枠選手、小学生選手に対するサポート体制が整いつつある。 ・大会は中止となったが、実行委員会、選手事前調査等を行い次年度につながる関係者との連携が図られた。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		B	A	B	B	B	B

評価委員意見(参考:平成31年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度から、小学生が走る区間も新設された。小・中・高が連携して取り組めるスポーツであるので、是非、一貫した指導体制で育成してほしい。 今後も継続してほしい。 今年は出場する選手の名前、顔写真が大会前に町民にお知らせされ、応援する気持ちが一層強くなった。
--

評価委員意見(令和2年度)

<ul style="list-style-type: none"> 2年連続の大会中止は本当に残念。町陸上スポーツの子どもにとっては大変励みになるので、支援を続けてほしい。 駅伝競走は誰にでも親しまれている大会で、成績が良ければ町民みんなが喜ぶと思うので、大事な事業です。 コロナ禍での中止。毎年参加・協力して下さる方々には、コロナ禍が収まったらぜひまた活躍してほしいと望んでいます。 大会がなくなり子どもたちの夢は消えてしまったが、選手候補者に選ばれた子どもにとっては、これからの活動の力になったと思う。
--

事務事業評価シート

施策名	競技スポーツの推進	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	町スポーツ協会活動支援	担当者名	清水目 唯那

事業の目的・内容	当町のスポーツ振興の中核を担うスポーツ協会を支援し、町民の体力・競技力を育てるとともに、スポーツにより町の活性化に資するものである。			
	令和2年度 加盟団体 20 登録者数 696名			
事業の対象	一般町民			
事業費	年度	平成 31 年度決算	令和 2 年度決算	令和 3 年度予算
	金額	1,200 千円	560 千円	700 千円

事業の実績・成果等 (数値)	第43回上北郡総合体育大会参加支援 主会期：令和元年6月8日（土）、9日（日） 七戸町ほか 総合成績：7町村中6位（参加競技：15競技中11競技） 優勝種目：バスケットボール（男）、柔道		
	第74回市町村対抗青森県民体育大会参加支援 主会期：令和元年7月27日（土）、28日（日） 中南地域 総合成績：30市町村中19位（参加競技：17競技中7競技） 優勝種目（町村の部）：なし		

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
自己評価	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	<ul style="list-style-type: none"> 各加盟団体では活発にスポーツ活動が行われている。 令和2年度から二カ年間、上北郡総合スポーツ大会を当町で開催することとなっているため、運営等の補助を行っていく。 		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		B	A	B	B	B	B

評価委員意見(参考:平成31年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・次年度、上北郡総合スポーツ大会は野辺地町が主会場になるので、計画的に進めてほしいです。 ・大会に参加することに意義があるが、町の補助ももらっているので、ある程度の成績を残して欲しいと願う。
--

評価委員意見(令和2年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・より良い活動を活発化するために、寄与できている。 ・コロナ禍で中止。今後野辺地町が主会場となるので、計画的に進めていただきたいです。
--

事務事業評価シート

施策名	競技スポーツの推進	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	競技スポーツ強化支援事業	担当者名	野坂 鳳真

事業の目的・内容	まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業 東北大会、全国大会への出場が決定した町内小中学校、高等学校に在籍する個人、団体に対し、事前の強化合宿及び遠征に必要な経費を助成し、大会での上位入賞を支援するとともに、町の子どもの目標となる選手の育成及び競技力向上を目指し、活気ある町勢を実現する。 平成28年度より実施。			
	事業の対象 町内小学校、中学校、高等学校に在籍する個人・団体			
事業費	年度	平成31年度決算	令和2年度決算	令和3年度予算
	金額	1,219千円	1,300千円	1,300千円

事業の実績・成果等 (数値)	申請団体：野辺地高等学校4件 野辺地西高校5件 入賞者：(東北大会)個人2名、1団体 (全国大会)個人1名、1団体
-------------------	---

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B 優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている		
評価説明及び考察、課題	・助成対象者へ経費支援を行うことで、大会での好成績を期待する。 ・目標値である、入賞者数(東北大会 5名3団体 全国大会 3名3団体)にはまだ届いていない為、引き続き支援をおこなっていきたい。		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		B	A	B	B	A	B

評価委員意見(参考:平成31年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・東北大会・全国大会出場の際は、助成金があると非常に助かる。引き続き支援をお願いしたい。 ・野辺地町の活発なスポーツの推進のための予算が適正に支出するように希望します。 ・支援額はとても充実していて、感謝しかないが、支出内容を適正にしてこれからも継続してほしい。

評価委員意見(令和2年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・より良い活動を活発化するために、寄与できている。 ・今後も継続してほしいです。 ・選手のモチベーションにつながる事業なので、引き続き行ってほしいです。
--

事務事業評価シート

施策名	スポーツ情報の充実	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	スポーツ史発行に向けて記録等の情報収集及び保存	担当者名	野坂 鳳真

事業の目的・内容	スポーツの記録等の収集・保存要領（平成9年制定）のもと、各団体の情報収集を行う。			
	町制100周年記念スポーツ史 平成9年8月28日 発行 町制120周年記念スポーツ史 平成30年3月発行 150部			
事業の対象	学校、スポーツ協会、スポーツ少年団			
事業費	年度	平成31年度決算	令和2年度決算	令和3年度予算
	金額	0千円	0千円	0千円

事業の実績・成果等（数値）	年2回（11月下旬、3月下旬）学校・スポーツ協会・スポーツ少年団へ大会出場記録等の提供を依頼。 提供された記録等の内容を確認し、収集保存要領に基づき、今後の記念誌作成のための資料等を整理する。
---------------	---

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B 優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている		
評価説明及び考察、課題	・年2回に分けて各スポーツ団体から記録等の情報提供を受け、提供された内容を精査している。 ・収集保存要領により精査するが、量が膨大であるため、保存方法や内容整理が重要。特に保存方法に関してはPDF化など文書量を減らすなど検討していく。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見（参考：平成31年度の評価意見）

<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続してほしいです。 ・膨大な量のデータを精査し、本にすることは大変だと思うのでありがたい。ただ、せっかく心をこめて作った本でもそのまま活用されることが少なく出番がないのが、本当にもったいない。
--

評価委員意見（令和2年度）

<ul style="list-style-type: none"> ・大事な資料であれば、120周年あと次は150周年だと間が空きすぎなので、次の予定は早めに決めて、保存に努めてほしい。 ・インターネットで閲覧できるのであれば、製本する必要がないのでは。記録の保存と活用方法を今後も検討してほしい。 ・担当課の評価のとおり。今後130周年、150周年になるかもしれませんが、10年ごとの資料をまとめておいた方が良いと思います。公民館等でそれぞれの活動が発表できるチャンスもほしいです。
--

事務事業評価シート

施策名	社会体育施設・設備の整備・運営	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	体育施設の総合的な修理修繕と運営	担当者名	石黒 努

事業の目的・内容	住民が気軽にスポーツを楽しむことが出来るよう、使いやすく、快適性のある身近なスポーツ施設の整備促進に努め充実を図る。			
事業の対象	社会体育施設（スポーツ施設）			
事業費	年度	平成 31 年度決算	令和 2 年度決算	令和 3 年度予算
	金額	7,129 千円	6,392 千円	11,523 千円

事業の実績・成果等 (数値)	各社会体育施設修繕 令和2年度			
	支出	町立体育館 修繕 1,024,925円	備品購入	825,418円
		運動公園 修繕 103,000円	備品購入	51,700円
		屋内温水プール 修繕 1,404,397円	備品購入	287,650円
		体育センター 修繕 1,755,820円	備品購入	297,000円
		あったかハウス 修繕 618,684円	備品購入	23,430円
	①野辺地町立体育館 修繕：柔剣道場誘導灯修繕ほか			
	②野辺地町運動公園 修繕：乗用芝刈機、タイル修繕、刈払機修理ほか 備品：ステンレスベンチ 2台			
	③屋内温水プール 修繕：玄関自動ドアヒーター付ガイドレール交換、ろ過器用ろ水出口バルブ交換ほか ：備品：デジタル自動血圧計、個人型サーマルカメラほか			
	④体育センター 修繕：網戸取付修繕、トイレ照明器具交換修繕、消防設備不良、非常口ドア交換修繕ほか 備品：卓球台2台、卓球用ネットセット2セット、防球フェンス4台、大型ファン2台			
	⑤あったかハウス 修繕：圧雪車点検整備			

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている		
	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない	
自己評価	A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	成果：予算の範囲内で工事・修繕・備品購入等が予定通り実施できた。 課題：体育施設において修繕等を計画的に実施しているが、老朽化ですべての施設において突発的な修繕が発生している。		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	中濱委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	H31参考
		B	A	B	B	B	B

評価委員意見(参考:平成31年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・備品購入に関しては、慎重な査定をお願いしたい。 ・多額な予算なので、今後も計画的に進めてほしいです。 ・年々建物の老朽化で修繕費が増えるのは目に見えているので、先行きがどうなるのか危機感が募る。ただし、事業としては限られた予算で適正に修繕していただき、ありがたい。

評価委員意見(令和2年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・施設の設備に関しては、第一に安全面。ここを間違えることなく修繕の順位を決めて実施してほしい。 ・整備不良による事故があつてからでは遅いので、今後も精査しながら必要な所には予算をかける必要はある。 ・どの体育施設も老朽化しているので、今後も必要な所から修繕して、町民が安全に活動できるようにしてほしいと思います。 ・限られた予算のなかでの修理修繕となるので優先順位があると思うが、町民に不便をかけることのないよう取り組んでほしい。
--